



★前期の積み重ねを糧に、後期も毎日を大切に過ごしましょう★

10日に行われた前期終業式では、3年生と6年生の子どもたちが、前期を振り返り、自分の言葉で想いを発表しました。自分自身や人とのかかわりを振り返り、楽しかったこと、乗り越えようと頑張ったことを伝えられていて、すばらしかったです。聴いている子どもたちの姿も素晴らしく、体育館全体があたたかな雰囲気に包まれました。



また、校長からは次のような話がありました。『前期を振り返ると、運動会や修学旅行など



の行事を通して、仲間と協力し、努力を重ねる姿が多く見られました。日々の授業や生活でも、一人ひとりが目標に向かって挑戦し、成長を積み重ねてきました。その一方で、友だちや先生に対して心ない言葉をかける場面もありました。

命は「3億分の1」という奇跡の確率で生まれた尊いものです。どんな理由があっても他人を傷つける言葉を使ってはいけません。世界では戦争によって命を奪われる子どもたちがいることを思い出し、平和に生きられることへの感謝を忘れずに過ごしましょう。命を大切に作る心をもって、思いやりのある行動を心がけてください。』

14日に行われた後期始業式では、2年生と4年生の子どもたちが、後期の抱負をそれぞれ発表しました。土の発表も、新たな気持ちで、仲間とともにがんばりたい！という気持ちが伝わってきました。

校長から、『節目を大切に、気持ちを新たにスタートを切りましょう。後期は、前期で培った力をさらに伸ばす時期です。うまくいくことだけでなく、「あきらめずに続けること」「感謝を伝えること」も大切な成長です。

もう一つ意識してほしいのは「あいさつ」です。元気に「おはようございます」と言われるだけで、相手の心は明るくなります。あいさつは人と人をつなぐ力を持ち、地域の人や学校に関わる大人たちとの関係も温かくします。さらに、不審者を見分ける手がかかりにもなります。笑顔とあいさつで、みんなが安心して過ごせる気持ちのよい学校をつくりましょう。



後期も、一人ひとりが思いやりと感謝の心をもって行動し、よりよい学校生活を築いていくことを期待しています。』という話がありました。

後期も、進級や進学に向けて、子どもたちが日々「いきいきと心豊かに」過ごせるよう、保護者の皆様、地域の方々と力を合わせていきたいと考えております。引き続き、よろしくお願いいたします。



☆さまざまな方に子どもたちの学びを支えていただいています☆

毎週月曜日に、両角 篤先生と橋本 信昭先生が来校し、郷土資料室にある貴重な資料に子どもたちが触れられるよう整備してくださっています。11月8日(土)学校へ行こう週間の際には、お二人もいらしてくださるので、よろしければ、保護者の皆様もご覧ください。

→【写真】は、10月の児童朝会 放送委員会が全校児童に寸劇で「考えて欲しいこと」を伝えていました。▼



11月の行事予定

☆：会議タイム M:モジュール (8:25～8:45 授業)

詳細については、夏休み前に発行された各学年だよりをご確認ください。
さい。

日	曜	行 事 な ど	日	曜	行 事 な ど
1	土		17	月	☆A 週 M100 3・4 年遠足
2	日		18	火	音楽朝会(4年)代表児童会⑥ 下校指導日⑤
3	月	文化の日	19	水	M101 交通安全教室1年(3・4時間目)日産工場見学(5年 PM)
4	火	A 週 朝会	20	木	M102 たてわり班そうじ⑩ 1年校外学習(かぐのみ幼稚園)
5	水	☆M93	21	金	M103 クラブ⑤ 1年校外学習(湘南保育園)
6	木	M94 学校へ行こう週間① たてわり班そうじ⑩	22	土	池子やま文化祭
7	金	M95 学校へ行こう週間②	23	日	勤労感謝の日
8	土	M96 学校へ行こう週間③ 土曜参観★月曜日課	24	月	振替休日
9	日	防災訓練(逗子中学校)	25	火	B 週 児童朝会⑥ クラブ成果発表週間
10	月	振替休日(土曜参観)	26	水	M104 2・5・6 年読み聞かせ
11	火	B 週 朝たてわり班遊び⑤	27	木	M105 たてわり班そうじ⑩
12	水	M97 研究授業6年	28	金	M106 3・4 年読み聞かせ 委員会⑤
13	木	M98 たてわり班そうじ⑩ 市内合同音楽会(午前:4年)	29	土	
14	金	M99 1・2 年生遠足	30	日	
15	土		31	月	M101 交通安全教室1年(3・4時間目)日産工場見学(5年 PM)
16	日				

職員玄関入ってすぐの廊下に掲示しています。



←【写真左】は校内研究での取り組みの掲示です。リングの実は、4年生の研究授業、桃の実は1年生の研究授業の感想です。

→【写真右】「いいところ けっこう しゃっち



ゅう」見つかるね=「いけしょう」ふうせん。子どももおとなも、お互いの「いいところ」に気づいて、伝え合えるといいなと思って

取り組んでいます。来校時に見ていただけると嬉しいです。